

## 日本の記録映画特集—戦後篇

劇映画とならんで、大きな比重を占める記録映画の価値は計り知れぬものがあります。当フィルムセンターでは、一昨年に「日本の記録映画—戦前篇」を特集して、明治・大正・昭和にわたる歴史的、文化的に重要な作品を紹介上映いたしました。今回はその続篇として「日本の記録映画—戦後篇」を企画開催することになりました。

選ばれた作品は、戦後の各年代においてそれぞれ深い意義を持つものがありますので、映画愛好者はもとより、広く各分野における研究者にとっても見逃し得ない好機会と存じますので、御鑑賞をおすすめいたします。

1974年7月8日～8月23日  
日曜・祝日休館

午後3時・6時15分開映  
一般100円・学生70円・小人50円

フィルムセンター

期 日	昼 の 部	夜 の 部
7月8日(月)	[番組1] 太平洋戦争	[番組2] 立ち上がれるか日本(日本ニュース) こども議会、ムクの木の話(丸山章治) 登呂(小山鶴郎)
9日(火)	[番組2]	[番組1]
10日(水)	[番組3] 霜の花(中谷宇吉郎), 世紀の判決(日本ニュース) フジヤマの飛魚(日映), 生きているパン(奥山大六郎)	[番組4] 蠅のいない町(吉野馨治), 美の殿堂(下村健二), 中尊寺 (高木俊郎), 火山三原山(竹内信次), 原爆の図(今井正) 1952年メーデー(製作委)
11日(木)	[番組4]	[番組3]
12日(金)	[番組5] 北斎(勅使河原宏), 新風土記—北陸(柳沢寿男) 雪まつり(羽仁進), 雪ふみ(道林一郎)	[番組6] 月の輪古墳(荒井英郎), 栗野村(丸山章治), 芦沼(岡部久) かえるの発生(吉田六郎)
15日(月)	[番組6]	[番組5]
16日(火)	[番組7] 佐久間ダム—総集編(高村武次)	[番組8] ひとりの母の記録(京極高英), 教室の子供たち(羽仁進)
17日(水)	[番組8]	[番組7]
18日(木)	[番組9] 日鋼室蘭(菅家陳彦), 流血の記録・砂川(亀井文夫) 生きていてよかった(亀井文夫)	[番組10] カラコルム(林田重男・中村誠二)
19日(金)	[番組10]	[番組9]
22日(月)	[番組11] 絵を描く子供たち(羽仁進), 九十九里浜の子供たち (豊田敬太), 桂離宮(栗林実), 声なき斗い(三井プロ)	[番組12] マナスルに立つ(依田孝喜)
23日(火)	[番組12]	[番組11]
24日(水)	[番組13] 富士は生きている(下村兼史), 黒部峡谷(西尾善介) おふくろのバス旅行(菅家陳彦)	[番組14] 世界は恐怖する(亀井文夫)
25日(木)	[番組14]	[番組13]
26日(金)	[番組15] 遭難—谷川岳の記録(高村武次), ミクロの世界(大沼鉄郎) 法隆寺(羽仁進)	[番組16] 富士(赤佐政治)
29日(月)	[番組16]	[番組15]
30日(火)	[番組17] 地底の凱歌(西尾善介), 忘れられた土地(野田真吉)	[番組18] 大自然にはばたく(古賀聖人)
31日(水)	[番組18]	[番組17]
8月1日(木)	[番組19] 海壁(黒木和雄), うわさはひろがる(岩切喜久男) 刈干切り唄(上野耕三)	[番組20] 秘境ヒマラヤ(大森栄・中村正)
2日(金)	[番組20]	[番組19]
5日(月)	[番組21] 人間みな兄弟(亀井文夫), 安保条約(松本俊夫)	[番組22] マリン・スノー(小林米作・野田真吉・大沼鉄郎), 黒潮丸 (土屋信篤), 横山大観(秋元憲), メダカの卵(渥美輝男)
6日(火)	[番組22]	[番組21]
7日(水)	[番組23] 山かげに生きる人たち(青山通春), 日本の民家(赤佐政治)	[番組24] 巨船ネス・サブリン(楠木徳男), 女王蜂の神秘(樋口源一郎) 特別天然記念物・尾瀬(石川茂樹)
8日(木)	[番組24]	[番組23]
9日(金)	[番組25] 流水の町(菅家陳彦) 奈良・京都—私たちの修学旅行(佐藤武)	[番組26] 西陣(松本俊夫), わが愛北海道(黒木和雄) ある機関助士(土本典昭)
12日(月)	[番組26]	[番組25]
13日(火)	[番組27] 森林—北海道の国有林(岩佐氏寿) 若戸大橋(秋元憲)	[番組28] 銀行に生きる(田中実), あるマラソンランナーの記録 (黒木和雄)
14日(水)	[番組28]	[番組27]
15日(木)	[番組29] 首都東京(上野耕三), 石川の四季(赤佐政治)	[番組30] 或る出版社50年(羽仁進), 日本のさけます(稲葉直)
16日(金)	[番組30]	[番組29]
19日(月)	[番組31] チョンリマ(宮島義勇)	[番組32] 魚群アフリカを行く(田中実), 和菓子(米内義人) 68の車輪(森田実)
20日(火)	[番組32]	[番組31]
21日(水)	[番組33] 路上(土本典昭), 留学生チュアスイリン(土本典昭)	[番組34] パルスの世界(渡辺正己), 生命の誕生(渡辺正己) 美しい国土(山添哲)
22日(木)	[番組34]	[番組33]
23日(金)	[番組35] 東京オリンピック(市川崑)	[番組35]

## 土曜特集：映画史上の名作

当フィルムセンターでは、このたび新たな試みとして毎週土曜日に限って、映画史上の名作、秀作として位置づけられて  
いる作品を上映し、広く映画愛好者の御要望にこたえることといたしました。

開映時間、料金は平常と同じでございますので、この機会を御利用、御鑑賞下さいますことをおすすめいたします。

フィルムセンター

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演
7月13日(土)	巴里祭	仏・1933年	ルネ・クレール	アナベラ, ジュルジュ・リゴー, レーモン・コルディ, ポーラ・イレリ
20日(土)	アレクサンドル・ネフスキー	ソ・1938年	S. M. Эйзенシュテイン	ニコライ・チェルカソフ, ニコライ・オフロプコフ, アレクサンドル・アブリコソフ
27日(土)	赤西蛸太	日・1936年	伊丹万作	片岡千恵蔵, 梅村容子, 杉山昌三九, 志村喬
8月3日(土)	西鶴一代女	日・1952年	溝口健二	田中絹代, 三船敏郎, 山根寿子, 菅井一郎, 浜田百合子
10日(土)	レベッカ	米・1940年	アルフレッド・ヒッチコック	ローレンス・オリヴィエ, ジョーン・フォンティーン, アグネス・ムーアヘッド
17日(土)	白痴	日・1951年	黒沢明	原節子, 森雅之, 三船敏郎, 久我美子, 東山千栄子
24日(土)	イントレランス(無声)	米・1916年	D. W. グリフィス	メー・マーシュ, ロバート・ハロン, コンスタンス・タルマッジほか
30日(土)	百万両の壺	日・1935年	山中貞雄	大河内伝次郎, 喜代三, 沢村国太郎, 花井蘭子

東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-11 地下鉄・京橋、宝町下車徒歩1分 TEL(561)0823

\* 竹橋本館：7月14日まで「徳岡神泉遺作展」

7月16日～9月1日まで「15人の写真家」展